

花咲き山

令和3年度
飯豊町立飯豊中学校
第2学年だより
第26号
2021.10.5
文責：小松正義

新人戦を終えて！



卓球部 一組 菊地真帆

新人戦を終えて私はたくさん課題を見つけました。

一つ目は、ドライブを打つことです。私は練習ではドライブからスマッシュの練習をしてきました。朝の練習でもドライブからスマッシュをすることができて、「これで大丈夫！」だと思っていました。でも、でもいざ試合になると、ドライブを打てませんでした。ネットに引っかからないようにボールを打つことしか頭にありませんでした。相手の人はドライブを打っていて、それをブロックできないこともありました。だから、部活の時にする試合でもドライブを打っていききたいです。

二つ目は、サーブです。試合の時には、サーブを同じものしか使っていないでした。だから、サーブをするときは横回転も使っていきたいです。
私は今回、小国中の人に三対二で負けてしまいました。先生から、できていないことを教えてもらったので、一つ一つ意識して次の試合まで頑張りたいです。

ソフトテニス部

1組 渡部紅羅々

新人戦を終えて学んだことは、自分はストロークが苦手だということです。うまい人は足を使い、面を意識しているんだということ、たくさん見て知ることができました。

感動したことは、団体戦の最後、白鷹に負けていて悪い流れが続いていましたが、それをどうにか乗り越えようと思い、ペアの友紀菜さんと声をかけ合い、「挽回してやる」という気持ちで戦い、点をとって最後には勝って終われたことです。とても感動しました。この新人戦に向けて、私は部活動を本気で行って来ました。平日は1時間という短い時間でやれることは全力でやり、休日は平日より少し長い時間で私の課題であるストロークを毎日頑張ってきました。団体「3位」、個人戦「ベスト8」本当にうれしかったです。これからも、部活動を頑張っていきたいです。

ソフトテニス部

1組 星友紀菜

私は今回の新人戦は、去年よりも悪い結果になるだろうと1週間前までは思っていました。ですが、いつものみんなの練習を見ていると、本気度が違うように感じました。「ベスト8とろう！」「団体3位に絶対入ろう！」「今年はたくさん勝とう」などとみんなが声をかけ合っている姿を見て、今年みんなは違うんだ、私も頑張ろうと思いました。本番当日は、他の学校も強くなっているだろうし、本当に勝てるのか不安がたくさんありました。そんな中、みんなはニコニコ笑って、いつも通りでした。「そうだ、いつも通りにすれば怖くない。」そう思い、試合を始めました。結果は団体戦3位ですが、私と紅羅々さんのペアは、2位の長井南中にも勝てました。とてもうれしくて、跳び上がりました。個人戦は、シードからの出場でした。1戦目は勝つことができました。しかし、2戦目は勝てませんでした。悔しさもありますが、「次の大会では負けない！」という気持ちがありました。この気持ちは、最後まであきらめずに取り組めたからだと思います。

私はこの大会で、最後まであきらめないこと、仲間を信じ、努力し続けることは、良い結果を迎えられることを学びました。

野球部 二組 渡部煌星

新人戦を終えて学んだことは、意思統一をすることです。ベンチでは、マスク着用・応援は無しの中で、どのようにチームでまとまって試合をするかと考えた時に、全員で意思統一をすることが大切だということに気付きました。しかし、アップの時からばらばらで、統一できなかったもので、もう一回最初からアップをしたりして試合に挑みました。一試合目は緊張して思うようなプレイができず、最低な勝ちゲームとなりました。二試合目は、前に出た課題を修正してのぞみました。初回からミス無しで切り抜き、意思疎通良く進めることができました。惜しくも四対七で負けてしまいました。全員で自分の最大限の力が出せた試合になったと思います。二日間に出た課題を次の地区大会までに無くし、絶対に優勝したいです。今後の目標としては、バッティングでは、ボール球に手を出さず、甘い球だけを打ち、守備では、変なところでミスをせず、「県ベスト8」に向かって頑張ります。

サッカー部

2組 遠藤冬生

僕が新人戦で感じた事、学んだ事は2つあります。

1つ目は「人に対しての優しさ」です。1日目北中との試合があり、1対1の同点のまま後半に入りました。開始早々、チームはオウンゴールをしてしまい、相手にリードされました。その時他のメンバーは、「もう1点とれば大丈夫！」「気にするな！」とみんなやさしい声かけをしていて、みんなのテンションも上がり、最後には1点返す事ができ、優しさは大切だと思いました。

2つ目は、「他の学校の頑張り」です。今回の新人戦では、声出し、パス回しの速さが他の学校と比べ、全然できていなかった事です。1点とられてしまうと、みんなの気力も下がり、声が出なくなります。そこが飯豊中の欠点だと思います。他の学校の頑張りから学びました。

今後は、「練習は本番のように、本番は練習のように」を意識してみんなで楽しく、声を出しながら練習に励んでいきます。